

# 勤 務 評 価

## I. 人物に関する表示

1. 氏名，  
場合によっては学位，  
称号：
  2. 生年月日及び出生地：
  3. 住所：
  4. 職務又は勤務の表示：
  5. 現在の俸給区分における一般の勤務年数：
  6. 勤務庁：
  7. 時期  
a) 6における勤務に入った時期：  
b) 離職した時期：
  8. 学歴：
- 
9. 専門試験（場所，時期及び結果）
    - a) 上級職  
第1次国家試験：  
第2次国家試験：
    - b) 中上級職  
司法補助官試験：  
区裁判所付検事試験：  
中上級職のためのその他の試験：
    - c) 中級職  
司法助手試験：  
執行官試験：  
中級職のためのその他の試験：
- 
10. 勤務歴：

## II. 評価期間

評価の契機及び前回の評価以来の任務（職務）

## III. 評価の基礎

1. 性格的及び精神的な特徴  
－義務感，責任感，決断力，自己評価，理解力，思考力，判断力－

2. 身体的な能力及び負荷耐性

3. 勤務上の適性及び成績

－積極性及び自立性， 実行力及び造形力， 組織力，企画力－  
－勤勉さ，信頼性， 入念さ及び正確さ， 期限を守ること－  
－専門外への関心， 専門知識 業績－  
－同僚及び第三者への 態度，人の指導及び 勤務監督の能力－

## IV. 追加の所見

（例えば，裁判官，検察官及び司法補助官の場合，司法行政における知識と経験，その他の所見）

## V. 勤務上の適性及び成績の総合評価（Ⅲ，3） 並びに職務提案

.....（記載地） ， （日付）.....

.....（官庁名）.....

.....（担当者署名欄）.....

## VI. 勤務評価の開示及び相談に関する記載

## VII. 上級庁の所見

## VIII. 上級庁による評価の訂正の開示及び相談に関する記載